



▼まちづくり協議会ふれあい委員
会では、平成26年3月に発刊した
地区の風習や行事を記録した冊子
「さべりの民俗行事」に引き続き、
山辺里のお宝シリーズ第2弾とし
て「さべりの歴史遺産」を発刊しま
した。▼これは、第1弾でまとめた
行事や風習の舞台となる建造物や
遺跡、それぞれに意味を持っている

石仏や石塔についてまとめたもの
です。▼平成26年から2年をかけ、
学習会や調査を経て、集落の方や各
種施設に協力をいただきながら、委
員会のメンバーが手作りしたこの
冊子は、地域の宝物が詰まった1冊
です。▼集落での取材時には何のた
めの石塔か誰に聞いても分からな
かったものが、調査を進めていくう
ちに資料が出てきて趣旨や目的が
改めて分かることもありました。ぜ
ひ皆さんご家族でご覧いただき、地
域のお宝を今一度見直してみても
いかがでしょうか。
※山辺里地区の全世帯に配布しまし
た。追加でご希望の場合は、1冊500
円で販売します。また、落丁、乱丁本は
お取替えますので、お手数でも下
記事務局までご連絡ください。

地域の宝物を冊子にまとめました

山辺里のお宝シリーズ第2弾

「さべりの歴史遺産」発刊



あふれる緑 つながる和 生き活きさべり

さべりing

さべり 地区の話題

●は、集落活性化補助金を活用して実施した、各集落の活動です。

山辺里地区バレーボール大会 平成 28 年 2 月 21 日(日) ー山辺里小学校体育館ー 約 50 人参加



▼毎年恒例となった、山辺里地区バレーボール大会が、山辺里小学校の体育館を会場に開催され、6 チーム約 50 人の参加がありました。▼この大会は、冬場の健康増進と地域の交流の為に開催され、地区内外のチームや山辺里小学校のPTAなどからもチームが出ています。▼交流が目的ということもあって、PTAチームなどはハンデを貰いながらの対決です。この機会にしか試合に出ることのないチームもあり、1年ぶりに顔を合わすメンバーで楽しくバレーをしました。試合結果は以下のとおりです。



【山辺里地区バレーボール大会 結果】

- 1位 ラフスタイルA チーム
 - 2位 華麗なる一族 チーム
 - 3位 ラフスタイルB チーム
- おめでとうございます。

最後は、参加者全員で記念写真♪

坪根 そば打ち教室 平成 28 年 2 月 21 日(日) ー坪根集落公民館ー 30 人参加●



▼下相川の瀬賀さんに講師をお願いし、30名ほどが参加してそば打ち体験をしました。▼最初に先生の手順を見てから三班に分かれて作業スタートです。こね鉢でのこね方、天候に左右される繊細な水の加減、のし棒を使って薄く伸ばす方法、折りたたんでからの切り方などを教えてもらいました。▼中には、のし板に北海道の地図が出来たりとハプニングもありましたが、苦戦しながらも上々のそばを作ることが出来ました。その後、全員で新そばを堪能し、楽しく満腹の一日となりました。

みそづくり道場 平成 28 年 2 月 28 日(日)～3 月 3 日(木) — J A にいがた岩船 調理室 — 40 人参加



▼すこやか委員会では、山辺里地区の健康的な生活推進の為、地域の食材を使って無添加みそづくりの講習会「みそづくり道場」を開催しました。▼原料の大豆は、大関集落で採れた大豆で、麴は山辺里の麴屋さんの麴を使用したみそです。講師は、山辺里在住の稲葉美弥子さん。原料も講師も山辺里地区のまさに「さべりみそ」。▼今年で3年目となるこの道場は、「前回の味噌が美味しかったから」と参加したリピーターも多く、人気の講習会です。▼5日間の開催期間中、1日8人、合計40人の入門者を迎え、和気あいあいとした時間を過ごしました。▼道場後のティータイムも、欠かせないポイントで、地域の情報交換や交流も行われ、「次は〇〇な事業があるといいね」など、次の事業のアドバイスも貰いました。出来上がった味噌は秋ごろには食べられる見込みです。美味しいみそが出来るといいですね。

門前 食の改善事業・すこやか体操教室 平成 28 年 2 月 21 日(日) — 門前公民館 —



▼門前公民館では、集落の主婦を対象として減塩食生活を広めるため、食推の二ノ瀬つゆ子さんを講師として、恒例となった食の改善事業を行いました。1日分の摂取量を超えて塩分を摂取してしまうと、さまざまな病気の引き金となります。趣向を凝らし、塩分を控えめにした講師の工夫の味付けには毎回感心させられます。山辺里地区全体にこうした健康的な食生活が広がってほしいと思います。▼午後からは、昨年に引き続きすこやか体操教室を開催しました。体操は DVD 等の配布により、集落でも浸透し踊りやすくなってきました。また、頭・指の体操も取り入れた教室もあり、和やかに楽しい冬場のひと時を過ごしました。すこやか体操で山辺里地区全体が健康で元気な地区になるように努めていきたいです。 — 門前公民館長 —



伊藤保健師の

保健師通信

▼ほっとひといき▼

昨年の3月から赤ちゃん訪問の写真掲載を始めて1年が経ちます。

「毎月見てるよ。可愛い顔が載ってたね」と嬉しい声を頂くこともあります。素敵なおことに、山辺里地区では毎月新しい命が生まれています。(今月号を含めて31人の赤ちゃんが登場してくれました)私自身、生後間もない時期から健康づくりに関わらせて頂いていることに幸せを感じています。

子どもは地域の宝もの。家族・地域のみんで元気な「さべりっこ」を育てていきましょう。

さて、春の暖かな陽気に癒される一方で、新年度のスタートに向けて気を張っている方も多いのではないのでしょうか。3月は気候や環境の変化が多く、心身共に影響を受けやすい時期です。「よく眠れない」、「疲れが取れない」、「何も楽しく感じない」などの症状はありませんか?そんな時はぜひ私の顔を思い出して、いつでも気軽にご連絡ください。

山辺里地区担当 伊藤 麻里 (電話 53-2111 内線 262)

新生児訪問でお伺いした地区の赤ちゃんを紹介します。



小原 芽吹 (めぶき) くん
袋



瀬賀 獅童 (しどう) くん
日下



一村 蘭 (らん) ちゃん
山辺里

▽今後の予定▽

- 3月23日(水) まちづくり協議会役員会議
- 26日(土) 健少宿泊研修 交流の館八幡
- ~27日(日)
- 4月6日(水) 春の交通安全週間
- ~15日(金)
- 8日(金) 交通安全協会山辺里支会総会
- 9日(土) 山辺里地区まちづくり協議会
総会
- 29日(祝) 山辺里地区敬老会

